

第18回田辺・井原映画祭
キネママスター賞受賞

第20回大阪アジア映画祭
インディ・フォーラム部門
正式出品

SHUICHI
KAWANOBE

AYANE
SAKAMOTO

KOTARO
HIGA

よそ者の会

The Outsiders' Club

Directed, Written & Edited by Hami Nishizaki

Cinematographer : Kota Matsuda

Sound Design : Shota Irokawa, Manaka Osawa

Gaffer : Ippei Negishi

Assistant Director : Reo Nakae / Keitaro Kobayashi

Promotional Support : Shiho Nakazawa

In Cooperation With : Showa Women's University

Distribution : 13 o' clock films

監督・脚本・編集 : 西崎羽美

撮影 : 松田恒太

録音 : 色川翔太 / 大澤愛花

照明 : 根岸一平

助監督 : 中江伶乙 / 小林慶太郎

宣伝協力 : 中沢志保

協力 : 昭和女子大学

配給 : 13 o' clock films

2023 | Color | 1.66:1 | 42min | Japan

ようこそ

よそ者の会へ



居場所がない。だから、ここに来た。

現役大学院生である西崎羽美監督が、大学4年生の時に生み出した意欲作。キャストには、監督と同じく映画美術校出身の川野邊修一、坂本彩音、比嘉光太郎が集結。第18回田辺・弁慶映画祭にてキネマイスター賞を受賞、第20回大阪アジアン映画祭ではインディ・フォーラム部門に正式出品されるなど、映画祭で高い評価を受けた話題作。

あらすじ

鈴木槇生は大学の清掃員として静かに働く傍ら、密かに爆弾作りに没頭している。そんなある日、構内で「よそ者の会・会員募集」と書かれたポスターを目にした槇生。入会の条件は、「よそ者」であること。興味を抱き会合に参加してみると、そこには日々の鬱憤や殺伐とした感情について語り合う学生の姿があった。その奇妙な集まりを主催するのは坂田絹子という女子学生。一見普通の学生に見える絹子も、意外な秘密を抱えていて……。「どこにいてもよそ者だと感じる」。そんな「よそ者」たちが、ひとつの場所に集まった。

監督・脚本・編集：西崎羽美

撮影：松田恒太 録音：色川翔太 / 大澤愛花 照明：根岸一平

助監督：中江侘乙 / 小林慶太郎 宣伝協力：中沢志保 協力：昭和女子大学 配給：13 o'clock films

2023 | Color | 1.66:1 | 42min | Japan

田辺・弁慶映画祭特別上映
弁セレ 2025
西崎羽美



特別ご鑑賞券
1,000円発売中！

【料金】
一般・大専 1,500円
シニア 1,300円

5/23 (金)
~27 (火)

新宿駅東口 伊勢丹メンズ館隣 B1F
テアトル新宿
03 (3352) 1846 ttcg.jp
〒テアトルシネマグループ

6/24 (火)

梅田スカイビル (空中庭園) タワーイースト 3F
テアトル梅田
(旧シネ・リーブル梅田)
06 (6440) 5930 ttcg.jp
〒テアトルシネマグループ